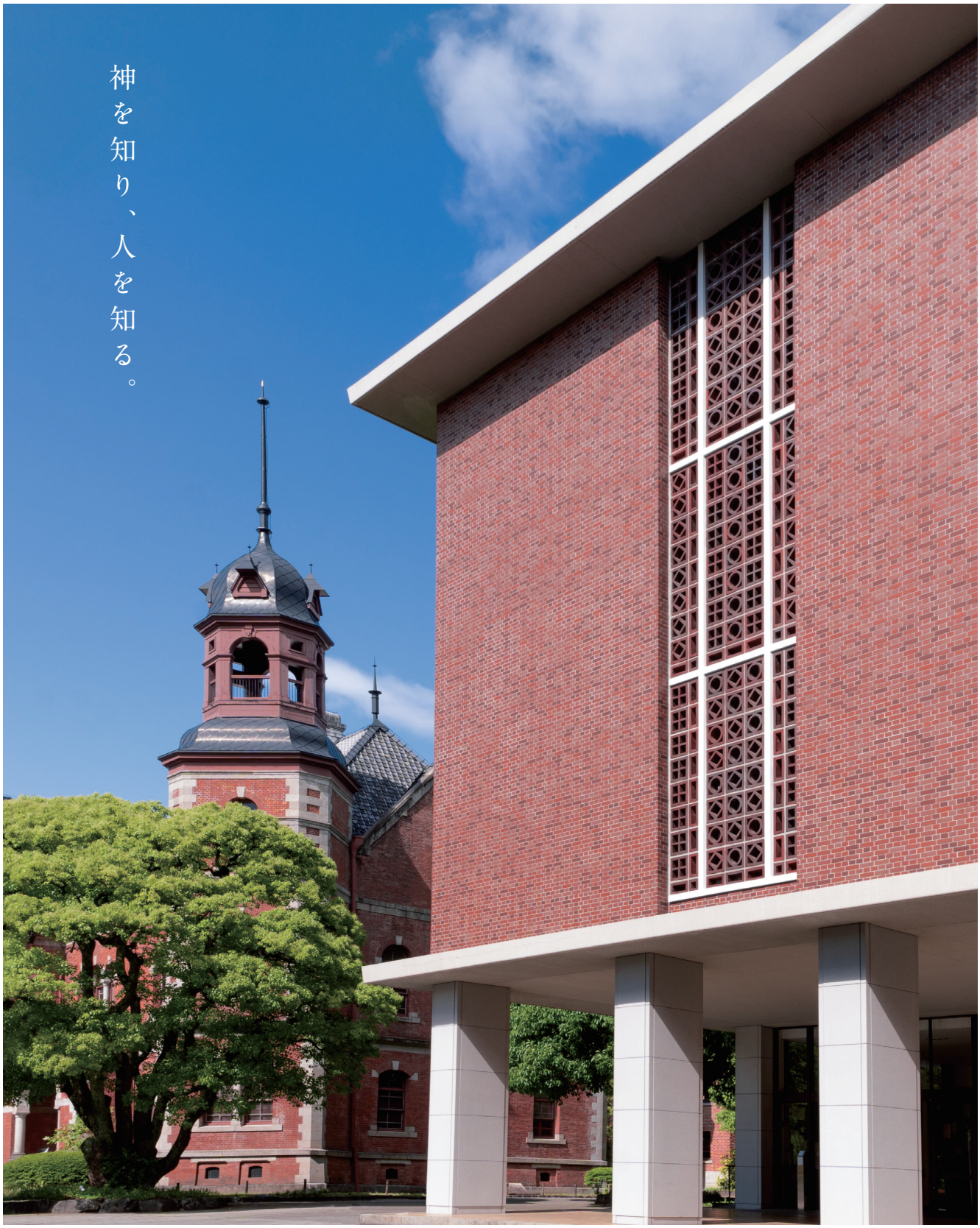
同志社大学 神学部



SCHOOL OF THEOLOGY
DOSHISHA UNIVERSITY

人一人を大切にする教育

神学部は、
キリスト教をはじめとして、ユダヤ教、イスラーム教という
3つの宗教を広く、そして深く学ぶことのできる教育研究機関です。

日本にこうした教育研究機関は他にありません。

もちろん、神学部は総合大学の中の一学部ですので、
他学部の科目も自身の関心にあわせて履修することができます。
ぜひあなたも神学部で一緒に学びましょう。

神学部の魅力

1 柔軟なカリキュラム

神学部の科目登録は、かなりの自由度があります。こうしたことから、

学生の神学部に対する満足度はたいへん高く、このことは神学部が誇りとすることのひとつです。

学生たちは勉学に励む傍ら、サークル活動などに積極的に関わり、神学部以外でも友人を作り、さらには学外でのアルバイトなどを通して様々な人と出会い、いろいろな経験を積んでいます。将来、牧会者（牧師、聖書科教諭）を目指す学生は教会での実習を行い、将来に備えています。**在学中に留学する機会もあります。**

興味関心や、
希望進路などに合わせて
さまざまな講義を
受講できます！

蒲田 彩乃さん
3年次生

学年を越えた交流もあり、
学部全体での
一体感があります。

関根 蒼真さん
2年次生

神学部の魅力

2 アットホームな雰囲気

神学部の学生数は、約280名です。1学年の定員が63名ですので、

学部生全員と知り合いになることができ、まさにアットホームな学部です。

また神学部では、ひとつの演習（ゼミ）だけを履修するのではなく、
関心・興味があれば、複数の演習に参加できますので、

多くの教員と親しくなることができます。

毎年春にはフレッシャーズ・キャンプがあり、新入生、教員、在学生スタッフ、職員が参加します。

神学部の魅力

3 多彩な進路

公務員や
教員を目指す人も
います！

嶋田 真帆さん
3年次生

神学部では、一般就職を目指す学生のための科目も設置し、

学生の就職活動を支援しています。

神学部は他の文科系学部とほぼ同様の就職状況ですが、一般企業の内定を獲得した学生たちは、神学部というユニークな学部の学生であることをセールスポイントのひとつにしてきました。多くの学生は一般企業に就職しますが、キリスト教会の牧師、聖書科教諭、研究者、公務員を目指す学生も毎年おり、進路は多彩なものとなっています。

※本パンフレットに掲載されている教員・学生等の情報は取材時のものです。

神学部で学べること

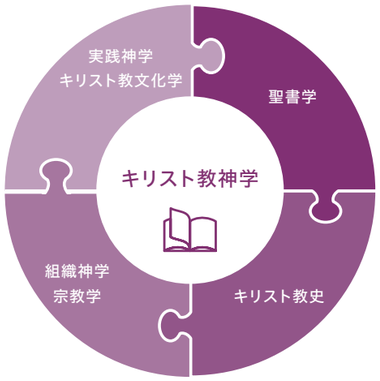
キリスト教、ユダヤ教、イスラーム教を信仰する人たちは、世界人口の約55%。
——だから、宗教について学ぶことは、世界について学ぶこと。

キリスト教神学 Christian Theology

キリスト教神学とは、人々が心の拠り所としているキリスト教信仰の本質、教義、実践について体系的に学び、それらがどのように人間行動や社会形成に影響を与えているのかを探る学問です。

キリスト教神学は、キリスト教の神、信仰、教義、実践などについて体系的に研究する学問です。日本ではキリスト教人口は1%未満ですが、世界では総人口の約30%を占め、全ての宗教の中で最も多い宗教です。キリスト教神学を学ぶことによって、世界の約30%の人たちが心の拠り所としている信仰の本質について学び、それによって人々がどのように行動し、社会がどのように形成されているのか、などについて深く知ることができます。

伝統的なキリスト教神学には、聖書神学、歴史神学、組織神学、実践神学という4つの主要な分野があります。同志社大学神学部もこの神学の4分野という枠組みをゆるやかに維持しつつ、聖書学、キリスト教史、組織神学、宗教学、実践神学、キリスト教文化学という6つに分類される科目を提供しています。



聖書学
聖書学では、聖書の思想や、そのような思想を生み出した歴史的背景について学びます。また、聖書の成立プロセスや、成立してから現在に至るまでの聖書解釈の歴史も取り扱います。

キリスト教史
キリスト教史では、キリスト教の歴史的展開について学びます。キリスト教史を通して、キリスト教が社会や政治などの領域に大きな影響を及ぼしてきたことを知ることができます。

組織神学
組織神学では、代表的なキリスト教神学者の思想に学びつつ、私たちが直面している現代社会の諸問題も考察の対象として取り上げ、キリスト教的なアプローチの中で生きる指針を追求します。

実践神学
実践神学では、教会、礼拝、説教など、キリスト教信仰の具体的な形態や現象、そしてキリスト教が社会の中で具体的にどのような働きをしているかについて、フィールドワークを通して学びます。

キリスト教文化学
キリスト教文化学では、音楽、映画、教育、文学など、様々な文化の領域におけるキリスト教の影響や役割について学びます。

宗教学
宗教学では、宗教社会学・宗教人類学・宗教心理学など、近代的な人文科学・社会科学の方法を用いて宗教現象について学びます。

Student Voice

人を頼ることを学び、人を支える社会人として生きる

野村 琴音さん
4年次生

人を支える人間になりたいという思いが強かった私は、この学部で「人を頼ること」を学びました。神学部は小さな学部ですが、人数が少ないからこそ学部生同士お互いに親しく話し合うことができ、深い人間関係を築くことができます。先生方との距離感も近く、公私ともに何かと相談に乗ってくれるのも、この学部ならではの特徴だと感じます。

私は2年次生から、フレッシャーズ・キャンプのスタッフを行っています。ここでは新入生たちがスムーズに大学生活に馴染んでいけるようサポートしています。また神学部では、一般就職を希望する学生のための「キャリア・ガイダンス・セミナー」という科目が開講されています。この授業で学んだことを活かして就職活動を重ねた結果、社会インフラの基盤である物流業界に就職することができました。社会人になっても人を支える自分であり続けたいと思っています。

MOVIE

大学院へ進学して牧師として愛を伝えたい

藤田 和也さん
神学研究科2年次生／2023年神学部卒業

私の家族にはクリスチャンはいないのですが、高校生のときに、ある教会の牧師に出会って感銘を受け、自分もそのような存在になりたいという思いで神学部を受験しました。大学院では同胞教会の歴史を研究しています。現在は日本基督教団同志社教会で住み込みの神学生をしています。住み込み神学生のメリットは、日曜日だけでなく、掃除や物品の発注のような、多岐にわたる教会の日常業務に関われることだと思います。将来は「あなたは愛されていますよ」ということを伝えることができるような牧師になりたいと思っています。神学部はキリスト者以外の学生も入学することができます。そこから牧師になっていく人もいれば、社会人となって信徒として教会を支えていく人もいます。ここに来てぜひ教会につながっていただきたいと思います。

MOVIE

ユダヤ学 Jewish Studies

**一神教の祖でありながら、マイノリティとして生き延びたユダヤ教。
ユダヤ教とその歴史を通して、社会を、世界をとらえ直すことができます。**

ユダヤ教は一神教の祖とされますが、ローマ帝国による70年エルサレム第二神殿崩壊後、離散と迫害と放浪の歴史をたどり、現在も、ユダヤ教人口は世界の0.2%(1700万人弱)に過ぎません。しかし、彼らは、人類の営為の様々な領域で重要な役割を果たしてきました。ユダヤ学とは、ユダヤ教、ユダヤ人に関わる歴史、思想、文化、政治、経済、生活、言語、芸術、あらゆることに関する学問です。地域と時代を分けることでテーマは無限に広がります。マイノリティとして、「書物の民」として生き延びたユダヤ人の姿は、現代に生きる我々にも様々な示唆を与えてくれます。今日の国際紛争、政治問題の理解にもつながります。

ユダヤ教の理解は、歴史を通して隣人であったキリスト教、イスラーム教の理解の助けにもなります。イエスと原始キリスト時代のユダヤ教の社会史や思想、聖書解釈議論は、イエスの教えの意義、原始キリスト教の発展を知る上で不可欠です。また中世イスラーム世界、キリスト教世界を彷徨する中で発展したユダヤ哲学、カバラー(ユダヤ神秘主義)を通して3つの一神教の影響関係を考えることができます。

神学部では、ユダヤ学を学ぶにあたり、現代ヘブライ語を学ぶことを推奨します。現代ヘブライ語を通して現代ユダヤ教とその文化に触れることができます。また、聖書ヘブライ語、アラム語、アラビア語も身近になります。ヘブライ語聖書の背景となる古代オリエント世界を学ぶ古代近東学の科目もあります。

Student Voice

宗教は世界を理解する一つの切り口です

大岡 美葉さん
4年次生

高校の世界史の授業で、国際紛争、ジェンダーなど社会の諸問題に宗教が大きな影響力を与えてきたことを知り、多角的な視点から宗教が関連する事柄を学べる学部を探して神学部に入学しました。最初は3つの一神教を複合的に学んでいましたが、その始まりであるユダヤ教に強く関心を持つようになり、今はユダヤ教を中心に学んでいます。ユダヤ学の授業でS.スピルバーグやM.ザッカーバーグらがユダヤ人であることを知り、ユダヤ教を身近に感じることができました。神学部では、様々な信仰や文化を持つ方々と対話し、理解し合う経験を重ねることで柔軟に思考する力を養いました。将来は、この経験を活かし、国際協力の分野で人と人、国と国を結ぶ貢献をしたいと考えています。

高校生の皆さん、宗教を学ぶことに抵抗があるかもしれませんが、宗教は世界を理解する一つの切り口です。神学部でたくましく学びませんか。

MOVIE

イスラーム学 Islamic Studies

イスラーム学とは、イスラーム教の教義の形成過程や思想の展開、現代のムスリムたちの文化や社会、様々な時代・地域におけるイスラーム教の諸相について調査し、研究する学問です。

イスラームとはアラビア語で唯一神への帰依を意味し、イスラーム教徒は自らをムスリム(女性形はムスリマ)と称します。彼らは、7世紀前半のアラビア半島で活躍したムハンマド(632年没)を唯一神の預言者と認め、彼に降された啓示を集めたとされる啓典クルアーン(コーラン)に従うことを信条とします。同時に、モーセやイエスなどの聖書に登場する人々も預言者と認めてきました。イスラーム教はユダヤ教・キリスト教を継承した三番目の一神教であり、ムハンマドを預言者たちの封印と位置づけてきたのです。

イスラーム教は約1400年の歴史を持ち、現代では、西アジア・北アフリカだけでなく、中央・南・東南・東アジアやアフリカ・欧米諸国など、世界中に暮らす約20億人に信仰されています。神学部では、イスラーム教の教義の形成、法学やスーフィズムなどの思想の展開、ムスリムの社会や国家の歴史、現代ムスリムの文化や社会・政治運動など、様々な時代・地域のイスラーム教とムスリムに関して、思想研究、歴史学、人類学、政治学などの研究に基づく多彩な科目を設置しています。関連する語学として、アラビア語、ペルシア語、トルコ語の授業も提供しています。イスラーム教とムスリムに関して本格的に学びたい学生は、講義で知見を広げつつ必要な語学の習得に努め、演習への参加をとおして深く調べてみたい課題を見いだし、原典資料の分析に基づいた独自の研究を卒業論文にまとめることが期待されます。

Student Voice

言語と宗教の深い関係を学ぶ

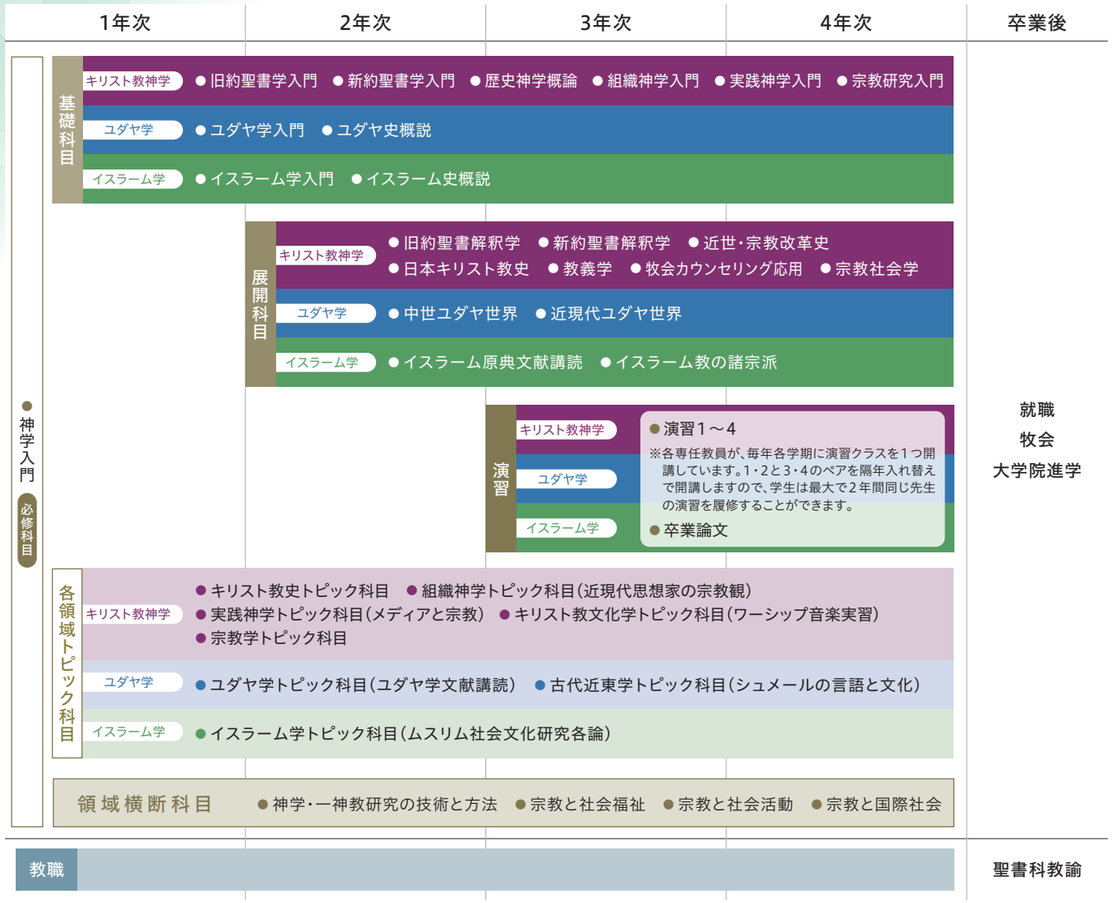
田中 宗彰さん
2年次生

高校の世界史の授業で宗教に触れて、一神教三宗教を学ぼうと一神教学際研究センターのある同志社大学を志望し、神学部が公開している授業動画で「クルアーン・ハディース学」を見てイスラーム教を中心に学ぼうと思いました。印象的な授業はアラビア語で、難しいところもありますが、アラビア語という言語がイスラーム教の宗教思想に大きな影響を与えていることがよく分かり、イスラーム思想史の学びから言語の面白さにも気がつきました。言語学にも興味があったので、宗教と言語の深い関係が学べるのもよかったです。将来は大学院に進んで、井筒俊彦の意味論などを参考に、イスラーム思想史を研究したいと思っています。神学部では、自分とは異なる角度からイスラーム教を学ぶ人や、キリスト教・ユダヤ教を学ぶ人などといろいろと話せることが刺激的です。

MOVIE

神学部科目編成

カリキュラム



※科目は一例です。

学習計画

神学部では、学生の主体的・能動的学修を促進するために、必修科目は必要最小限に留めています。そのため、必修科目は初年次に履修する「神学入門」の2単位のみです。卒業するまでに必要な神学部設置科目70単位以上の内、選択必修科目8単位と残りの60単位については、学生が自分自身の関心に合わせて自由に学習計画を立てることができます。キリスト教神学の中でも、例えば聖書学を中心に学ぶことを希望する学生は、聖書学の基礎科目から展開科目、演習、そして4年間の学びの集大成として聖書学に関する卒業論文を執筆する、という大まかな流れを念頭に置きつつ、どのレベルの科目を何年次生のどの学期に履修するのかという学習計画を立てることになります。その際には、キリスト教神学の聖書学とも関係が深いユダヤ学の展開科目やトピック科目を履修することも、より深い学びの一助となるでしょう。またユダヤ学を中心に、現代ヘブライ語を身につけ、ユダヤ学の基礎科目、展開科目を学び、ユダヤ教の聖書解釈や現代イスラエルの文化を学ぶことも可能です。イスラーム学を中心に学ぶ場合は、基礎科目である程度の知識を得た後に、どの国のイスラーム教について学ぶのかを決定し、そのために必要な語学の科目を多くの選択肢から選ぶこともできます。将来牧師や病院などのチャプレンになることを目指す場合は、実践神学の科目の中でもフィールドワークや実習を伴う科目を多めに履修するとよいでしょう。聖書科教諭を目指す場合は、教職課程のための科目が設置されていますので、それらの科目を計画的に履修する必要があります。上図のカリキュラムにある神学部設置科目の他にも、他学部設置科目、全学共通教養教育科目、大学コンソーシアム京都単位互換科目などから、36単位以上を履修することになりますので、他の分野の知識も積極的に身につけることができます。

神学部の科目編成は、1年次の必修科目である神学入門から、各分野の基礎科目、2年次より履修可能な展開科目、3年次より履修可能な演習(ゼミ)、そして4年間の学びの集大成として執筆する卒業論文まで、入門→基礎→展開という、それぞれの段階の科目を提供しています。

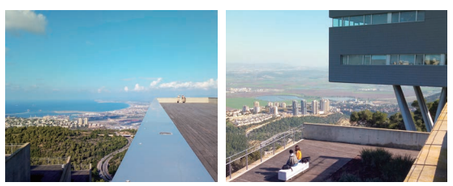
科目群	
必修科目・領域横断科目	必修科目・領域横断科目では、分野を問わず大学での学び方の技術や、フィールドワークと組み合わせた新しい形態の科目を履修することができます。神学部唯一の必修科目である「神学入門」は、この学部で学べる各分野を包括的に紹介し、神学の世界への入口を開く役割を果たします。
基礎科目	神学部の学びの基盤となる科目です。各領域の入門に当たります。各学生が深く学びたいと希望する領域の基礎科目は、1～2年次のうちに履修することをお勧めしています。
展開科目	基礎科目の学習によって得られた広い視野と基礎的な知識を踏まえ、各領域をより深く学ぶための発展的な基幹科目です。原典の講読なども展開科目で履修することができます。
演習科目	比較的少人数で構成され、ディスカッション、プレゼンテーション、文献講読等の形式をとりながら、関心のあるテーマを深く掘り下げて主体的に学ぶ科目です。複数の領域の演習科目を履修することも可能です。例えばユダヤ学専門の先生の演習科目と、聖書学専門の先生の演習科目の両方を履修するということもできます。
トピック科目	特定のトピック(主題)に焦点を絞り、深く掘り下げて学ぶ科目です。各学生が深く学びたいと希望する領域のトピック科目を、積極的に履修することができます。
卒業論文	卒業論文は学問的な方法に従って自主的に研究を進め、指導教員とのやりとりを通して書き上げるものです。指導は演習科目を通して行われますので、指導を希望する教員の演習を3～4年次生で履修してください。卒業論文は必修科目ではありませんが、テーマを設定し、文献収集から構想、そして執筆という段階をやりぬくことは、貴重な経験となります。 過去の卒論テーマ(一例) ●ヨハネ福音書7:53-8:11(Pericope Adulterae)におけるイエス像の一考察　―ヨハネ8:7bを中心に― ●賀川豊彦はジョン・ラスキンをどのように受容したか ●キリスト教と農業教育　―農民福音学校とブラジル土地なし農民運動の比較から― ●ディズニー映画における宗教的価値観の時代的変遷　―長編アニメーション版と実写版作品の比較を中心に― ●ラクダの戦いと教友の権威　―シャイフ・ムフィード『ラクダ』の考察― ●現代イスラエルにおける宗教シオニストの女性の兵役　―イスラエル社会の多面的変化―

神学部独自の留学プログラム

神学部は、同志社大学の中でも、研究および教育の国際化に力を入れている学部のひとつです。同志社大学の海外留学制度に加えて、神学部独自の制度として、チューリヒ大学神学部(スイス)、メソジスト神学大学校(韓国)、ハイファ大学人文学部(イスラエル)と学部間交流協定に基づく派遣留学を実施しています。同志社大学全体では、40ヶ国・210大学以上と大学間協定を結んでいますので、たくさんの選択肢の中からご自身の関心に合わせて希望する留学先を選ぶことも可能です。大学間協定と同様、これらの大学へ留学する神学部の学生は、原則として留学期間中も本学に在学し、留学期間は大学卒業に必要な在学期間である4年の修業年限に算入されます。神学部には独自に提供している語学科目も多数あるため、上記の大学へ留学を希望される方は、全学の語学科目に加えて神学部科目の現代ヘブライ語やアラビア語なども履修することができます。神学部は、このようなグローバルな教育研究ネットワークを活かして、国際社会に通用する人物の育成を目指しています。

神学部で学ぶことのできる外国語についてはこちら▶

チューリヒ大学(スイス)


ハイファ大学(イスラエル)

Pick-up 科目

「宗教と社会福祉」「宗教と社会活動」「宗教と国際社会」

「地の塩」プロジェクト ――「地の塩」として社会に生きる人間の育成

大学教育を変革し、真の学びを志す。建学の精神に立ち返るプロジェクト、推進中。

大学では、大教室で座りっぱなしで、教員の話を一方的に聞かされる…なんて思っていませんか？ そんなあなたは、ぜひ、神学部の「地の塩」プロジェクトに参加しましょう。このプロジェクトは、「世に与える人間を育てる」という本学の建学の精神を反映し、「地の塩」として社会に資する人間を育むことを目的としています。IT技術も駆使し、様々な学びの手法をブレンドし（ブレンディッド・ラーニング）、学生が自律的、能動的に学ぶための大学教育改革です。知識のインプットはオンデマンド動画で行い、社会でのフィールドワーク（FW）を積極的に行い、キャンパスでの対面授業では、ディスカッション、発表等でアウトプットし、各自の体験を共有、深化させます。

基軸となる科目が「宗教と○○」シリーズです。「宗教と社会福祉」では、知的障がいの方が居住する止揚学園（滋賀県東近江市）でFWを行います。また「宗教と社会活動」では、路上生活の方に寄り添うきょうと夜回りの会、多様な人々が集うバザールカフェ（京都市上京区）、障がいのある方たちとの共生に取り組む愛隣デイサービスセンター（京都市伏見区）でのFWを行います。さらに、「宗教と国際社会」では、海外に活動の場を広げてFWを行います（2023年度は、バングラデシュの児童養護施設デライト子どもの家で実施）。

他にも、ブレンディッド・ラーニングを実践する授業も展開しています。少人数の神学部だからこそ可能な授業です。ぜひ、皆さんも、「地の塩」プロジェクト関連科目に参加して、多様な社会に飛び出し、五感を使った生きた学びを体験しましょう。

Facebookで活動を随時発信中です！

在学生 INTERVIEW

互いに支え合うことができる学部

稲田 莉子さん　4年次生

私は日本基督教団の倉敷教会で子どものときからキリスト教に親しんでいました。神学部では「医療とキリスト教」というテーマを中心にして、主に実践神学のクラス・ゼミを履修してきました。教会音楽にも関心があり、パイプオルガンの実技のクラスを2年間受講し、現在は京都市内の教会で奏楽奉仕をさせていただいています。授業以外では、私自身高校2年生のときに小児がんになったこともあって、「フィリア」という名前で、小児がんについて広く知っていただくための、レモネードスタンドの活動をしています。この活動は京都新聞など様々なメディアで紹介されてきました。神学部は自由でお互いに支え合う雰囲気があります。様々な課題を抱えた学生さんたちも安心してお越しください。

▶MOVIE

人柄の良さと柔軟性に溢れた学部

瀬戸口 瑛さん　2年次生

鹿児島県出身です。高校生の頃から宗教に興味を持っており、同志社大学神学部に入学しました。現在はイスラーム研究を中心に勉強し、特に授業では学生全員が協力し合いながら難しいアラビア語のテキストを読み解くことに面白さを感じています。私は体育会の自転車競技部に所属し「ロードレース」という長距離種目に出場しています。この種目は、個人の勝利も大事ですが、チームの勝利を優先するチームワークの競技であるため、作戦の立て方やチームメイトとの支え合いが面白さのひとつです。神学部は、学生も先生方も人柄の良さと柔軟さを兼ね備えた方が多く、とても過ごしやすい雰囲気に包まれています。それに加え、しっかりと自分の考えを持った学生が多いので、いつも話題に溢れて楽しく過ごしています。

▶MOVIE

グローバル社会に役立つ教養が身につく学部

渋川 拓海さん　3年次生

神学部は個性豊かで「とがった」人が多いので、互いに刺激し合い切磋琢磨しながら研究を深めることができます。また、神学部の豊富な科目を通してグローバル社会に役立つ教養、特に宗教的な素養を身につけることができます。このことは、他の学部にはない神学部の魅力のひとつだと思います。

父がクリスチャンなので自然な流れで同志社大学神学部へ。新入生全員参加のフレッシャーズ・キャンプには参加することができませんでしたが、上級生になりスタッフとして参加することでリベンジを果たすことができました。新入生同士、そして新入生と先生方との交流が深まり、「先生方の意外な一面を発見できた」「涙が出るほど楽しかった」と新入生の感想をいただきました。タテとヨコの確かなつながり、これも神学部の魅力のひとつです。

▶MOVIE

Pick-up Seminar

互いに刺激し、学び合う場 ゼミ紹介

聖書学　村山 盛葦 教授

聖書学で批判力と洞察力を身につけよう

私のゼミでは歴史批評に基づいてイエス、パウロ、そして最初期のキリスト教の内実を考察します。今から約2千年前、パレスチナのガリラヤ地方で「今の社会のままではいけない」と一人の男が立ち上がり、社会からこぼれ落ちていく人々、底辺によどんでいる人々を癒やし励ました。この男、すなわち、イエスの生きざまに肉薄します。彼の「たとえ話」には一筋縄ではいかない豊かなメッセージが隠されています。イエスの真意をパレスチナの宗教的文化的な背景から考察します。イエスの死後、キリスト信仰者の群が生じ、なかでもパウロは多岐にわたる問題や困難に直面しながらキリスト教の基礎を築きました。逆境に負けないパウロの信念は何か、それを受け取った信仰者の思想と生活はどのように展開したのか。このようなアカデミックな問いと分析を通して、現代社会にも通用する批判力や洞察力を身につけることを目指します。このことは、私たちの人生のあり方を見いだしていくことにもつながります。

ユダヤ学　勝又 悦子 教授

「書物の民」の時空を超えた旅に出かけよう

この演習では、ヘブライ語聖書を代表するアブラハムやモーセなどの人物が、その後のユダヤ教を中心とした様々な伝統においてどのように解釈されているのかをじっくりと文献を読みこみ、分析します。聖書では、比較的高潔に描かれる登場人物が、ユダヤ教の伝統では、人間臭く、泥臭く描かれます。後代の解釈を通して、それぞれの伝統の中で何が大事にされているのか、その豊かな発想、多様な解釈、考え方を探ります。中世の写本の挿絵や近現代の図像、映像作品も解釈の一つとして取り上げます。「書物の民」と称されるユダヤ人のこだわりの解釈に、くすっと笑ってしまう瞬間、その発想になるほど！と膝を打つ瞬間、あなたは、時空を超えた書物の世界を駆ける旅人となります。文献学の醍醐味です。文献研究に並行して、各自の関心に沿って、ユダヤ教、ユダヤ人、ユダヤ文化に関わる研究を進め、演習内で発表し、意見交換しながら、卒業論文に向けて研究をまとめていきます。

イスラーム学　森山 央朗 教授

イスラーム教をいろいろ調べて語ってみよう

神学部では、イスラーム教について多彩な講義を提供していますが、全てをカバーできるわけではありません。皆さんが深く知りたいことについては、皆さん自身で調べて考えてもらわなければなりません。様々な時代・地域におけるイスラーム教を、学生個々人のいろいろな興味に応じて主体的に学ぶのがこの演習です。シャイフ・ムフィード（1022年没）というシーア派神学者の思想についてアラビア語原典の分析に基づいて研究した学生もいれば、ペルシア語の雑誌を読み込んで現代イランの女性やジェンダーについて研究した学生もいます。あるいは、イスラーム教においてモーセやイエスがどのように語られているのかを調べて、イスラーム教とキリスト教・ユダヤ教との関連を論じようとする学生もいます。各学生は、それぞれの研究テーマについて、他の学生との討論や教員の助言などを参考に理解と考察を深め、その成果を卒業論文にまとめることも多いです。

実践神学　関谷 直人 教授

結果であり始まりである宗教の「実践」に注目しよう

関谷ゼミでは、キリスト教をはじめとする諸宗教の実践に関わる事柄を中心として学びます。実践神学では、文献研究や机上の思索に止まらず、それらの結果であり始まりである「実践」に注目します。具体的には礼拝、説教、宗教音楽、儀式（葬式・結婚式など）、牧会、教会におけるカウンセリングなどのような伝統的な実践神学のテーマはもとより、病院チャプレンによる終末期医療における宗教的ケア、路上生活者支援と宗教の関わりといった、社会における宗教の機能についての様々な課題も取り扱われます。また近年アメリカで盛んになってきているCCM（Contemporary Christian Music）に代表されるアメリカの「メガチャーチ」などを背景とした新しいキリスト教音楽なども注視しています。

他ゼミとの合同合宿や、ゼミ旅行など（以前にはアメリカや韓国などにも行っています）もあり、和気藹々とした雰囲気のゼミです。

専任教員紹介

領域	教員名	研究テーマ
聖書神学・聖書学	越後屋 朗　教　授 村山 盛葦　教　授 黒柳 志仁　准教授	ヘブライ語聖書、古代イスラエルの社会と歴史 史的イエス、新約聖書学 ヘブライ語聖書、キリスト教芸術
歴史神学・キリスト教史	村上 みか　教　授 三輪 地塩　准教授	近世キリスト教史、宗教改革の歴史と神学 日本キリスト教史、キリシタン研究
組織神学・宗教学	小原 克博　教　授 三宅 威仁　教　授 杉田 俊介　助　教	キリスト教思想、宗教倫理、一神教研究 宗教社会学、宗教哲学 キリスト教思想、日本のキリスト教思想家
実践神学・キリスト教文化学	関谷 直人　教　授 木谷 佳楠　准教授	臨床牧会学、説教とコミュニケーション アメリカ文化とキリスト教、環境神学
ユダヤ学・古代近東学	アダ・タガー・コヘン 教授 勝又 悦子　教　授	ユダヤ学、聖書学、古代近東の宗教と歴史 ユダヤ学、ラビ文献研究、ユダヤ教の歴史と思想
イスラーム学	森山 央朗　教　授	イスラーム史、「ハディースの徒」の社会文化史

Message from Alumni

卒業生からのメッセージ

考える時間と場を与えてくれた神学部

文筆家・翻訳家
榎本 空さん
2011年 神学部卒業
2014年 神学研究科修了

私は大学院に在学中に台湾の長栄大学に留学し、そこからC.S.ソン先生の勧めでニューヨークにあるユニオン神学校で学びました。ここで出会った黒人神学者のジェイムズ・コーン氏の著書『誰にも言わないと言ったけれど』を翻訳・出版しました。現在はノースキャロライナ大学人類学部の博士課程に籍をおきながら沖縄の離島である伊江島に居を構え、人類学の側面から島の歴史、文化などを研究しています。「沖縄の縮図」ともいえる伊江島の歴史とそこから紡ぎ出されてくる言葉は、自分が学んできた黒人神学のそれと大いにつながっていると感じています。在学中は神学部にそれほど積極的には関わっておらず、反発もしていたと思います。でも、神学部はそういう人間を許容してくれる学部ですし、考える時間と場を与えてくれたことは良かったと思っています。（榎本さんが2023年に翻訳されたサイディヤ・ハートマン著『母を失うこと 大西洋奴隷航路をたどる旅』は第10回日本翻訳大賞を受賞されています。）

MOVIE

イスラーム学を研究してNHKの記者に

NHK佐賀放送局 コンテンツセンター 記者
木元 花さん
2022年 卒業

私は高校の学習などからイスラーム教に興味を持ち、神学部に入学しました。学部では、現代イスラーム主義運動に大きな影響を与えたエジプトの思想家について研究し、卒業論文を書きました。その後、早稲田大学大学院に進み、イスラーム主義とその影響に関する研究を続けて修士課程を修了しました。今は、NHKに就職して佐賀放送局に配属され、新人記者として警察への取材や地域のニュースを担当しています。将来は中東の報道に携わりたいと思っています。神学部でキリスト教やユダヤ教を中心に学ぶ学生たちと交流しながらイスラーム教を学んだことで思想や価値観の多様性を知り、それは、パレスチナなどでの紛争を多角的に捉えることにもつながると思います。一神教三宗教に関する学びをとおして、自分の当たり前が当たり前でないことも多いことに気づかされたことは、今の佐賀での取材にも活かされています。異なる環境にある人たちの考えを考えてみたい人には、神学部の受験をお勧めします。

MOVIE

トランスジェンダー俳優として生きる

俳優／ジェンダー表現監修
若林 佑真さん
2014年 卒業

私は女性の体で性自認は男性というトランスジェンダーです。現在はトランスジェンダー俳優として、俳優活動、舞台のプロデュース、映画やドラマのジェンダー表現に関する監修を行っています。最近も2024年3月公開の『52ヘルツのクジラたち』という映画の中でトランスジェンダーの役があって、俳優さんとその役について考えたり、脚本の監修をしたりしました。神学部の4年次生のときにゼミ旅行でサンフランシスコの教会へ行ったのですが、そこで出会った、第二次世界大戦中に収容所キャンプで大変な経験をされた92歳の日系人のご婦人が「でもね、世界は本当に広い。世界を見てください。人生は本当に楽しいから」と言われた言葉を今でも信じて生きていきたいと思っています。神学部は本当に自由で、ときに「途中下車」ができる学部だと思います。

MOVIE

ホテル事業という牧会 ―ホテル エクレシア―

日本基督教団世光教会 伝道師
株式会社グレープヴァイン 代表取締役
後宮 嗣さん
2023年 神学研究科修了

私は北海道で牧師の家庭で育ちました。大学院に入る前に、商社で10年間勤めていた経験がありましたから、その経験を活かして現在は日本基督教団世光教会に伝道師としての籍を置きつつ、吉岡恵生先生と一緒に「グレープヴァイン」という会社を立ち上げ、キリスト教をベースにした事業を展開しています。この会社ではキリスト教の葬儀を宣教の手段として広げていくような働きや、宣教の業を裏方としてバックアップしていけるような組織作りに取り組んでいます。ホテル「エクレシア」の1階で展開している一般社団法人「みおつくし」もその一環の事業で、一人でがんばっておられるシングルマザーの皆さんが、ここでは弱さを曝け出し、一つの場所で共に暮らし、相互扶助していかれるようサポートをしています。私が神学部で学んだ実践神学がこうした今の取り組みの基礎となっていると思います。

MOVIE

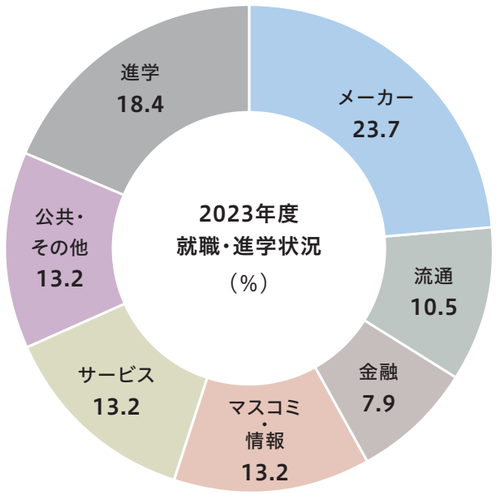
日本基督教団高槻日吉台教会 牧師
株式会社グレープヴァイン 取締役
吉岡 恵生さん
2008年 神学部卒業
2010年 神学研究科修了

私は神学部を卒業後、東京やアメリカの日系教会の牧師を経て、現在日本基督教団高槻日吉台教会の牧師をしています。それと並行する形で、後宮嗣先生と一緒に「グレープヴァイン」という会社を起こして様々なキリスト教に関わる事業に取り組んでいますが、特に今は、1階のシングルマザーのシェアハウスを上階のホテル事業の収益で運営するという仕組みのホテル経営を中心的に行っています。牧師といえば教会の中でだけ働くように思われがちですが、教会の中でじっと待っているだけでなく、こうした事業を行うことで、外に打って出ることも大切だと感じてきました。それは新島襄の精神にも通じるところがあると思います。神学部で学んだ経験がこうした今の自分の多様な働き方を支えてくれています。

MOVIE

卒業後の進路と就職状況

神学部の学生は幅広い業種へ就職し、卒業後は企業や官公庁で社会に貢献しています。就職以外にも、大学院へ進学して研究を続けたり、牧師や聖書科教諭という目標を実現する卒業生もいます。



最近の主な就職先

- 国家公務員（総合職）
- 国家公務員（一般職）
- 地方公務員（滋賀県）
- 海上保安庁（海上保安大学校）
- オムロン株式会社
- ダイキン工業株式会社
- 京セラコミュニケーションシステム株式会社
- 大和ハウス工業株式会社
- 株式会社阪急阪神エクスプレス
- 株式会社日本旅行
- 西日本電信電話株式会社
- 住友重機械工業株式会社
- TOTO株式会社
- 味の素株式会社
- 日本食研ホールディングス株式会社
- 株式会社大和証券グループ本社
- みずほ証券株式会社
- 株式会社時事通信社
- 国立大学法人京都大学
- 社会福祉法人成城会
- 洛和会ヘルスケアシステム
- 公益財団法人日本相撲協会

Q&A 神学部の進路について よくあるご質問にお答えします！

Q 就職状況を教えてください。神学部卒業で不利になることはないでしょうか。

A 年度によって変動はありますが、近年は一般就職希望者の約9割が内定を獲得しています。内定先はメーカー、流通、金融、マスコミ・情報などの一般企業です。この就職状況は他の文科系学部に比べて遜色はありません。また、就職活動において神学部卒業が不利になったということは聞きません。むしろ、面接官の中には関心をもつ方もおられ、学生にとって自己PRのよい機会となるようです。神学部で3つの一神教を学ぶことで、グローバル社会で活躍するために必要な教養を身につけることができるでしょう。「キャリア・ガイダンス・セミナー」などの科目で就職活動を支援しています。

Q どの教科の教員免許が取れるのでしょうか。

A 神学部で取得できる免許は「中学校教諭一種（宗教）」と「高等学校教諭一種（宗教）」です。

Q 神学部の卒業生で公務員になった方はいますか。

A 一般企業の就職に比べると数は少ないですが、ほぼ毎年公務員試験の合格者が出ています。法務省や航空管制官など国家公務員になった方もいますが、地方公務員の方が最も多いです。3年次生になってから考えるのではなく、早い時期からコツコツと勉強することが大切でしょう。同志社大学では、公務員講座が開講されています。

Q 牧師になるためにはどうしたらよいのでしょうか。

A 同志社大学神学部・神学研究科は日本基督教団の認可神学校です。前提として、日本基督教団の教会の信徒として3年以上経ていることが必要ですので、毎週日曜日の礼拝に出席してください。神学部を卒業してすぐに教団の試験を受けることも可能ですが（Bコース）、牧師希望者のほとんどは神学研究科（大学院）に進学しさらに研鑽を積みます。大学院修了者は教団の試験（Aコース）を受けることができます。

Q 研究者になるために大学院へ進学するにはどうしたらよいのでしょうか。

A まず、学部在学中に自分が研究したいテーマについてしっかりと学んでください。進学先としては、大きく分けて、神学部卒業後にそのまま神学を学ぶために神学研究科（大学院）へ進む道と、他大学の大学院へ進学する道があります。どちらの場合も、大学院で指導を仰ぎたい教員にあらかじめ相談の上、研究計画書を作成し、大学院受験に臨むことになります。

同志社大学神学部 入試情報

■ 一般選抜入学試験 ■

学力検査を中心とした選抜方法です。「全学部日程（文系）」と「学部個別日程」合わせて最大2回の受験が可能です。

■ 大学入学共通テストを利用する入学試験 ■

大学入学共通テストの出題教科・科目のうち英語の成績と、神学部が出題する小論文の点数により選抜します。

■ 推薦選抜入学試験 ■

学力・人物共に優秀で、本学で学ぶことを強く希望する者が、学校長などの推薦を受けてＡ区分（キリスト教関連）またはＢ区分（文化活動・スポーツ活動関連）で出願できる制度です。

■ 自己推薦入学試験 ■

神学部で学びたいという自発的な意志と、高等学校卒業ないしは卒業見込みという条件のみで受けることができる入学試験制度です。

■ 第3年次転入学・編入学試験 ■

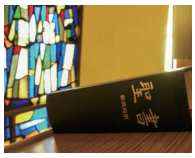
日本国内や外国の4年制大学の第2年次修了（見込み）者、短期大学卒業（見込み）者など、入学試験要項に記載の出願資格を有する入学志願者について、選考の上、学部第3年次からの転入学・編入学を許可する制度です。
※募集の有無については、毎年6月に公表の入学試験要項にて確認してください。

■ 外国人留学生入学試験 ■

神学部では、世界の様々な国や地域から、様々な信仰や言語を背景に持ちつつ、キリスト教をはじめとして、ユダヤ教、イスラーム教という3つの宗教を、多様な角度から主体的に学習・研究しようとする熱意ある学生を選抜しています。

■ その他 ■

「キリスト教主義学校連携ネットワーク」推薦入学試験、法人内諸学校推薦入学試験などがあります。



同志社大学神学部・神学研究科

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
E-mail：ji-sinjm@mail.doshisha.ac.jp
TEL：075-251-3330 / FAX：075-251-3072

最新情報は神学部ホームページをご覧ください。
https://theo.doshisha.ac.jp/theo/

神学部についてさらに詳しく知りたい方はこちら

「地の塩」プロジェクト Facebook

神学部 X公式アカウント

授業動画 オープンコースウェア